課題１

システムコールshmgetとシステムコマンドipicについて調査

shmgetは共有メモリ・セグメントを割り当てる

共有メモリを作成する。

Ipicは共有メモリの設定を確認できる

課題２ shm1とshm２プログラムの確認

shm2をはじめに実行するしたあとはstep1であり、それを一度停止しshm1を実行するとstep2になる。最後に再度shm2を実行するとプログラムを何も変更していないがstep2が表示される。このことからメモリが共有されていることがわかる。

課題3 mkfifoについて

 FIFO (名前付きパイプ) を作る

mkfifo は指定されたファイル名で、FIFO (「名前付きパイプ」とも呼ばれる) を作成する。

課題4 semop

セマフォの操作をする

semop ()は *semid* で指定されたセマフォ集合の選択されたセマフォに対して操作を行う

セマフォとは、コンピュータで並列処理を行う際、同時に実行されているプログラム間で資源（リソース）の排他制御や同期を行う仕組みの一つ。当該資源のうち現在利用可能な数を表す値のこと。